

複数の相談支援事業所による 一体的管理運営

Gサークル ～蒲郡市の取組～

愛知県蒲郡市
人口 76,840人

基幹相談支援センター1ヶ所・地域生活支援拠点等（面的）整備済・相談支援事業所12ヶ所

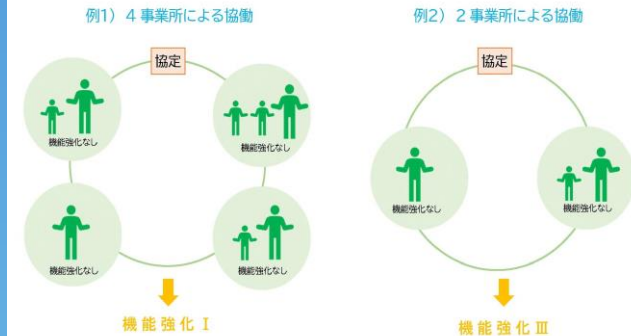
協働体制の経緯と構築までのプロセス

【協働体制設置の理由】

（キーワード）次世代育成 相談支援専門員の増員 相談支援事業所の財政的基盤の強化 ひとり事業所の業務効率化と困難事例の共有化

（解説）平成24年以来、障害福祉サービス及び障害児通所支援等サービス利用する者すべてにサービス等利用計画もしくは障害児支援利用計画の作成が求められ、すでに12年が経過しました。基本報酬が徐々に増額されてきましたが、相談支援事業所単独の経営維持は困難な状態が続いています。歴代の厚生労働省相談支援専門官や日本相談支援専門員協会幹部と情報交換するなかでは、今後、基本報酬の増額はたいへん困難で、加算の活用または体制の充実による機能強化しかないといった話題がでます。そこで加算の効果的な活用と「機能強化型サービス利用支援費（旧機能強化加算）」を相談支援事業所間の協働により取得できるモデルを活用できないかと令和5年4月に蒲郡市福祉課に提案しました。

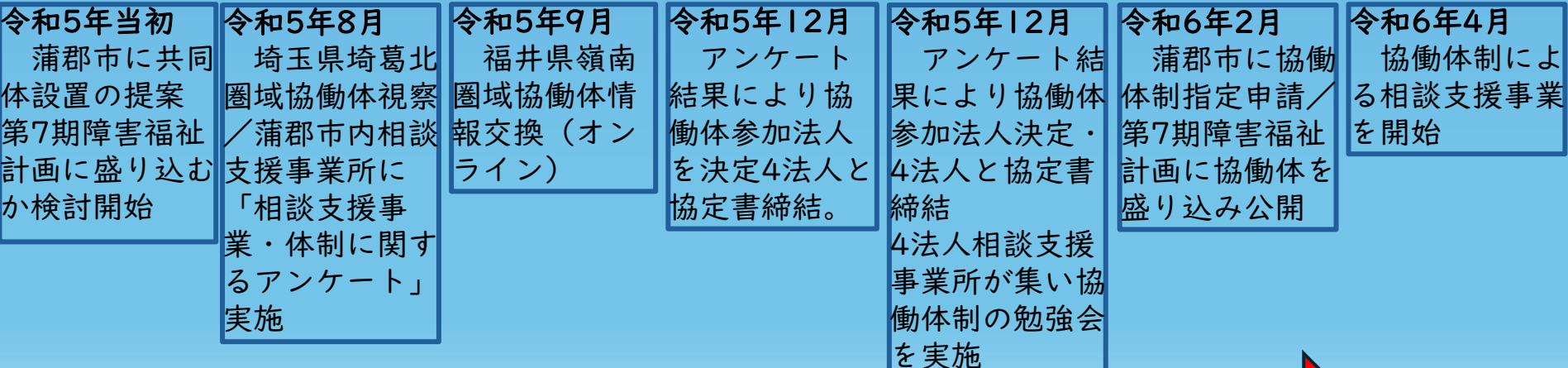
『相談支援事業所の複数事業所による協働モデル』（例）



このままでは小規模事業所が疲弊し消滅してしまうかもしれない、また重層的支援体制整備の歴史的に大きな波にのまれマイナーな相談として障がい分野の相談が埋もれて消滅してしまうかもしれないという危機感があります。日本相談支援専門員協会政策委員会として、全国的に様々な事情や背景を持つ地域の独自性や多様性を鑑み、単純に小規模事業所の人員を増やすだけではなく、重要な社会資源である小規模事業所を、地域で存続・活用するための方法を模索しました。そこで一つの方法論として、複数事業所の協働による相談支援の体制整備によって、障がい分野の相談の質・量の担保が出来ないかと考えています。一つでも多くの地域が、小規模ではあるが優良な相談支援事業所を見捨てず救うことを願っています。

（2022年4月日本相談支援専門員協会政策委員会「相談支援事業の複数事業所による協働モデル」より）

第7期蒲郡市障害福祉計画より抜粋



現在の協働体制のしくみ

【参加法人・事業所】

- 社会福祉法人くすの木福祉事業会（障害者サポートセンターすてっぷ）
- 社会福祉法人はばたき（相談支援事業所はばたき）※令和7年3月に撤退
➡ 合同会社ひなたぼっこ（ことのは）※令和7年4月新加入
- 社会福祉法人楽笑（相談支援楽翔）
- 特定非営利活動法人ジェイアンドビー（相談支援ジェイアンドビー）

【定例会】

毎週木曜日朝9時15分から4事業所が集まり対面により定例会を開催

第1木曜 共有会議

第2／3木曜 共有会議・事例検討会

第4木曜 共有会議・運営会議 ※管理者同席





協働がうまくいった理由・継続の工夫

- 毎週（木）の定例会のほか、基幹相談支援センターや福祉総合相談室が主催するケース検討会、蒲郡市自立支援協議会部会に協働体参加4事業所が出席し、その内容を共有し、かつ、意見発信。
- LINEを活用して機動的に情報共有・提供。

特に新規事業所開設や既設事業所の空き情報の共有（特に蒲郡市内でニーズのある共同生活援助、児童発達支援、放課後等デイサービスの新規開設や空き情報の共有）。

- 困難事例の抱え込み防止のため事例検討会で共有。時に共同して支援。



効果・成果・課題

（効果・成果）

- 報酬収入のアップにより安定した事業基盤整備ができた。
- 市内の他の相談支援事業所が関心を示し、第8期障害福祉計画策定時（令和8年度）に提案の動きがでてきた。

（課題）

- 他市町村の相談支援事業所からの問合せあり。しかし、他市町村が協働体制を認めてくれないことろ理由に断念するという声があった。市町村による温度差が、相談支援体制における地域格差拡大につながる恐れ。
- 地域生活支援拠点等が整備されているが機能していないことが判明。地域生活支援拠点等の正しい理解と活用及びコーディネーターの明確化が必要。

地域へのメッセージ・今後の展望

- 市町村指定の事業のため、市町村の理解と設置に向けた**機運の醸成**が必要。そのためには3年ごとに作成される**障害福祉計画**に協働体の設置について記載し、計画的に設置することが必要。
- 4事業所の職員は60歳代、50歳代が多く、次代に繋ぐ段階に来ている。相談支援（協働体）が「**やりがい**」のある、また、**経営的にも安定**して事業展開できる事業であることを示していきたい。
- そのことが**相談支援事業を目指す人材の発掘**にもつながる。